

牛込の街を守り、未来へとつなげる

～佐々木亜紗実団員(第二分団)インタビュー～

—佐々木さんは現在、大学3年生ということですが、牛込消防団への入団のきっかけは何ですか？

私の母は牛込消防団の団員なのですが、母に誘われて見に行った消防団消防操法大会※で、女性団員の方が活躍している姿に憧れて入団しようと思いました。入団したのは、高校を卒業してからしばらくたってからです。入団して3年経ちます。現在、大学で福祉系の勉強をしています。将来は福祉系の道に進むかもしれませんが、仕事と両立できる消防団の活動は社会人になっても続けていきたいと思っています。

※可搬ポンプ操法技術や救助技術を競いあう消防団の年間主要行事



—学業に、そして地域の安全と安心に活躍されているのですね。消防団では、具体的にどのような活動をされているのですか？

土日などに中学校や小学校等で行われる地域の防災訓練に参加し、住民の方々にAEDの取扱い方法を指導しています。

—実際の災害には出動したことはありますか。

まだ、実災害への出動はないです。水害に備え、参集したことはあります。

—消防団には自分より歳が上の方が多くと思います。戸惑うことはありませんか。

そのように感じたことはありませんね。むしろ、人生経験が豊富な先輩、長年地域の安全を守ってこられ、そのことに誇りをお持ちの先輩の方々に、色々なことを教えてもらえてとても勉強になっています。

—若い団員の方との交流はありますか。

他の分団の若い人たちとの集まりが時々あります。みんな「消防団」に対する熱い想いを持っていて、話を聞くだけでとても刺激になりますし勉強にもなります。楽しいひと時です。

—入団して3年ということですが、活動する中で、何か感じることはありますか？

消防団に入団しなかったら、AEDの使い方など防災や救急に関する知識はなかったかなと思うことが多くなりました。もちろん防災に関心を持つこともなかったでしょう。入団して良かったなと思っています。

—今後、消防団員としてチャレンジしてみたいことはありますか？

訓練を重ね、消防操法大会の選手として大会に出てみたいです。

—消防団員だということで周りの友達の反応はどうですか？また、入団している友達はいますか。

身近な友達で、入団している人はいませんが、通っている大学では、家族が消防団員という人がいるので、消防団についての話をすることはあります。地域によって、火災の件数や災害活動のやり方が異なるのだな、ということを知りました。



—牛込の街の魅力は何だと思いますか。街についてどう感じていますか？

魅力はたくさんあります。まず、街並みです。特に昔ながらの神楽坂の街並みは大好きです。街にゴミがなく、とてもきれいな街だと思います。そして、住んでいる人や働いている人にも温かみがあります。さっぱりしながらも、あいさつは必ず交わす、街に対して誇りを持っていらっやいます。でも、何ととっても一番の魅力は、美味しいお店がいっぱいあることですね(笑)。時間のあるときは、食巡りをしています。

ー将来、牛込の街がどのような街に変わってほしいと思いますか。また、変えていきたいですか？

消防団に入団するまでは、自分の中であまり「防災」というものを意識したことはありませんでしたが、今は違います。地域の人たちに、もっと防災訓練に参加してもらい防災意識を高め、火災が起きないような街にしたいです。防災訓練を実際に体験してほしいです。小さなお子様は、楽しみながら学べるからいいなと思います。



ー最後に街の方々へメッセージをお願いします。

防災訓練に参加することは、いざというとき、ご自分を守るため、家族や友達の身を守るため、地域を守るためとても大切な備えです。コロナウイルスの感染拡大防止のため、多くの人が集まる防災訓練はなかなか行いづらいかもかもしれませんが、終息を迎えたらまた、みんなで頑張っていければと思います。私も、大好きな牛込の街並みを守るために、消防団の仲間と一緒に頑張っていきます。

取材日：令和2年7月6日（月）

佐々木団員ありがとうございました！！
消防団員にご興味を持たれた方は、Webサイトにて「東京消防団」を検索、もしくは下記ポスターQRコードを読み込んでみてね！！



東京を、守ろう。
— わたしが、2020年 東京の消防・防災リーダーに！ —

東京消防団
https://tokyo23city-syobodan.jp/

消防団員募集
お問合せはフリーダイヤルまたは最寄りの消防署まで
入団資格 18歳以上の健康な方・23区内に居住・勤務・通学している方

東京消防庁

首都東京を守る消防団

団員募集中心!!